

〈 2. もみの木こども園入園のしおり 〉

(1) 児童憲章

当園は、児童憲章の精神と児童福祉法の理念に基づき、「子どもの最善の利益」と「子どもの福祉の増進」に努めてまいります。

児童憲章

(昭和 26 年 5 月 5 日宣言)

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境のなかで育てられる。

1. すべての児童は、心身ともに、健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される。
2. すべての児童は、家庭で、正しい愛情と知識と技術をもって育てられ、家庭に恵まれない児童には、これにかわる環境が与えられる。
3. すべての児童は、適当な栄養と住居と被服が与えられ、また、疾病と災害から守られる。
4. すべての児童は、個性と能力に応じて教育され、社会の一員としての責任を自主的に果たすように、みちびかれる。
5. すべての児童は、自然を愛し、科学と芸術を尊ぶように、みちびかれ、また、道徳的心情がつけかわれる。
6. すべての児童は、就学のみちを確保され、また、十分に整った教育の施設を用意される。
7. すべての児童は、職業指導を受ける機会が与えられる。
8. すべての児童は、その労働において、心身の発育が阻害されず、教育を受ける機会が失われず、また、児童としての生活がさまたげられないように十分に保護される。
9. すべての児童は、よい遊び場と文化財を用意され、わるい環境からまもられる。
10. すべての児童は、虐待、酷使、放任その他不当な取扱からまもられる。
あやまちをおかした児童は、適切に保護指導される。
11. すべての児童は、身体が不自由な場合、または精神の機能が不十分な場合に、適切な治療と教育と保護が与えられる。
12. すべての児童は、愛とまことによって結ばれ、よい国民として人類と平和と文化に貢献するように、みちびかれる。

児童福祉法

- ・すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない。
- ・すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない。

(2) もみの木の歩み

・1988年(昭和63年)11月、認可外共同(保護者と職員)保育園として発足

もみの木保育園は、自然豊かな足守の民家の空き家を借りてはじまりました。

埼玉県深谷市のさくら・さくらんぼ保育園(創始者 斉藤公子氏)に学び、乳幼児期が人間の土台を育てる上で一番大事な時期であることと、真に豊かな環境であれば子どもは安心して育つ可能性を伸ばすことを学び、「自然の中で仲間と共に、存分に遊んで育つ子供時代を満喫できる保育園を創ろう」と歩み出しました。働く父母が安心して働き続けるためにも「産休明けから就学までの保育、1年生から6年生までの学童保育、障がい児保育、長時間保育」を実施する保育園としてはじまりました。

子どもがたっぷりの時間と空間と仲間をもてるようにすることと、手作りの食事を柱に健康に日々を積み重ねられるようにすることで子どもを育てることに、大人たちは力をあわせ、すべて借地でしたが1500坪の広くて四季の移り変わりを採りこめる園庭と民家やプレハブを改装した小さな園舎で豊かな外遊びを楽しむ保育園と学童保育所となりました。

・2003年(平成15年)4月、NPO法人となる。

一回り大きな大人の協力と新たに障がい児通所支援事業(児童発達支援・放課後等デイサービス)を始めました。保育園と学童保育は、行政の支援はまだでした

・2016年(平成28年)4月、高松の新庄上の地に認可保育園として開園

「子どもは育つ」を真ん中に据えて歩み続けて28年。常に認可保育園への道を模索していました。待機児童解消の大きな流れの中で、平成28年4月、高松の地に4500㎡の土地を確保し、新園舎を建設して、岡山市の認可保育園「もみの木保育園」を開園しました。運営も社会福祉法人となりました。広い園庭のある認可保育園として再スタートができました。地域の方々が暖かく迎えて下さり、周辺地域でも子どもたちは、のびやかに遊ばせていただいています。

・開設地の足守では、引き続きNPO法人が運営する障がい通所児支援事業(児童発達支援と放デイ)と「放課後学童クラブ」、2018年10月から新規事業で30名定員の企業主導型保育所「足守もみの木保育園」がはじまりました。

・2015年(平成27年)足守と高松の二つに分かれた「もみの木」が、それぞれ発展していけるよう力を合わせて行くために任意団体「もみの木を育てる会」が発足しました。これからも連携し、乳幼児期から学童期を見通した子育ての輪が広がり子どもがあそんで育つ場が広がるよう努めて行きます。

・2020年(令和2年)コロナ禍で、行動制限が社会全体を包んで混乱した時、豊かな自然環境と広い園庭の保育園を創ってきて、子どもを縮こまらせずにすんで本当に良かったと思いました。

その後、地域の方の暖かいご支援をうけて、第2駐車場・もみの木農園・山のブランコ広場・裏のたんぼ広場など安心してあそべる園へ育っています。

2025年4月、もみの木こども園へ移行して、職員体制も更に充実していければと歩んでいきます。

(3) もみの木の教育・保育について

1 教育・保育の目標

健康な身体をつくり能動的に生きる子

乳幼児期は可塑性に富んだ独自の時期で、生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期です。0歳児期から就学前までの各年齢の子どもが子ども集団の中で豊かにあそび・生活し、望ましい未来を創り出す力の基礎を培うことを目標とします。

- ① 十分に養護の行き届いた環境、豊かな遊びができる環境の中で、大人たちに十分愛され安心して生活し遊べるよう努めます。
- ② 健康・安全・食事など生活に、必要な基本的な習慣や自分でするちからを育て、心身の健康と自立心を培います。
- ③ 友だちとの関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育み、自主・協力・共同の力を育てます。
- ④ 自然に親しんで動植物をかわいがり、豊かな心や命の尊さを育みます。
- ⑤ 生活の中や豊かな文化の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたりするコミュニケーション力や豊かな表現力を育てます。
- ⑥ 仲間と共に様々な体験を通して豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培います。

2 教育・保育内容について

(1) 当園の教育・保育の特徴

- ① 一人ひとり大切に尊重し、その子の育ちをつみ上げます。
- ② 「早起き・朝ごはん・早寝」の生活リズムをつけます。昼間の快活な生活・あそびを生み出します、乳幼児期の発達にとってとても大切な土台となります。
健康になる生活習慣（はだし、薄着・動きやすい服装、排泄の自由等）を身に着けます。
当園では素足で生活します。
(例：0才児も動けるようになるとおムツを外しパンツをはきます。ハイハイで目的物へ行くのを楽しみ、オシッコがでると不快感をしっかりと伝え、快適になってニッコリ笑顔が生まれ安心してあそびに戻ります。)
- ③ 食べれば食べるほど健康になる給食、子どもの発達を支える給食にとりくみます。
手作りの安心安全な完全給食です（おやつも含む）
- ④ 生活やあそびを通して体験を積み重ね、自らやろうとする意欲を育てます。
どの年齢の子ども、園では年中裸足で過ごし、外遊びが中心です。
- ⑤ 毎日のリズム遊びやロールマットで自由にしなやかに動ける身体と見て聞いて考えてする行動力を身に着けます。
- ⑥ 水遊び、砂・泥んこ遊び、草花摘みや虫取り、探検や山登りなどで四季の自然とふれあい生き物とふれあい五感を育てます。
- ⑦ 子どもを育てるお話や歌を通して、豊かな文化を伝えます。
- ⑧ 直立歩行を獲得したら、絵を描き表現する喜びを味わいます。
- ⑨ 仲間とのあそびや仕事を通して、人と関わる力（社会性）を育みます

(2) その年齢を生ききる教育・保育をしています。

子どもが今できることを十分に楽しみ味わい、自分の成長を実感して自己肯定感を育てることと、共に感じ合える仲間を大切にすることを目指して、個を尊重しつつ年齢の発達にふさわしいはたらきかけを大切にしたい保育をします。

	子どもの育ち	人との関りの育ち	主なあそび・活動
0歳児	<p>「よく寝、よく食べ、よく遊ぶ子に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムの確立 ・立ち直り、移動する喜び ・あやすとキャッキョと笑う子に 	<ul style="list-style-type: none"> ・目と目を合わせてジッとみて、笑顔で挨拶 ・不快・快を伝える(泣く・笑う) ・人見知り 	<ul style="list-style-type: none"> ・あやしあそび ・じゃれ合いあそび ・やりとりあそび(物や喃語=赤ちゃんことば)
1歳児	<p>「自分の要求を身体や言葉で表現する子に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなあそびに夢中 ・身体を使ってあそぶ(歩く、手を使う) ・散歩・散策大好き 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の真似してあそぶ、手伝う ・思いを通すのにごねる、思いが受け止められると立ち直る 	<ul style="list-style-type: none"> ・水あそび、どろんこあそび ・山・坂であそべる
2歳児	<p>「身の回りのことは自分でしようとする子に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走るの大好き、探検も大好き ・大シャベルも使う ・「いやだ」と言える子に 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちとあそぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・どろんこあそび ・みたてあそび ・ごっこあそび ・造山への園外探検
3歳児	<p>「見たい知りたいやってみみたい子に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い所・とぶのがすき ・プールあそび大好き(顔をつけれる) ・ルールのあるあそびも楽しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だち大好き、動くのが大好き ・おしゃべり大好き ・ケンカもできる(自己主張ができる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・土山あそび(団子・あなほり・山づくりなど) ・おにごっこ・かくれんぼ ・庚申山への園外探検
4歳児	<p>「経験したこと感動したこと考えたことを表現する子に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活に見通しがもてる ・雑巾がけをしっかりとる ・山登りすきな子に 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間がするのを見て、元気をもらえる。仲間の応援ができる ・話し合いがもてる 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と作る土山あそび(トンネルづくり) ・ルールのあるあそび ・畑づくりから調理へ(野菜を切る) ・国分寺へ園外保育
5歳児	<p>「仲間と力を合わせて行動できる子に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長距離を歩いても平気(5~6km) ・みんなのために働ける ・30分ぐらいお話を聞ける子に ・自分のイメージで絵を描く ・自分のやりたいことに集中してとりくむ ・生活の主人公に 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の話を聞ける子に ・子ども同士で ・話し合い、知恵を出し合って、より楽しくあそぶ・生活する。 <p>(おきる食べるねる、身の回りのこと上手に)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールのあるあそび ・道具を使ってあそぶ ・働く(動物の世話・ホームの雑巾がけ・給食の配膳など) ・料理をする ・合宿保育(海や山-雪あそびなど)

(3) クラス編成

		月 組		太陽組		星 組		計
年 齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
クラス名		きんぎょ	めだか	うさぎ	うま	はと	たか	
定 員	1号				2	2	2	6
	2・3号	10	12	12	12	14	15	75
令和8年 4月1日 (予定)	1号				2	2	1	5
	2・3号	4	12	10	13	13	16	
	計	4	12	10	15	15	17	

(4) こども園の1日

	0歳児	1歳児	2・3・4歳児	5歳児			
午前7時15分	登園		登園 自分の荷物を整える				
8時30分	自由遊び 朝の会			雑巾がけ 動物当番			
9時	クラスの活動（リズム遊び・外遊び・探検散歩）						
10時30分	離乳食	給食	用意・給食	用意 給食			
11時					シャワー・お話	シャワー・お話	シャワー お話
11時30分							
12時					お昼寝	お昼寝	
12時30分	シャワー・お話		シャワー・お話				
2時	離乳食	着替え	着替え・おやつ				
3時		おやつ	雑巾がけ				
4時	リズム遊び・外遊び・描画など						
5時	自由あそび		帰る用意（帰りの会）、 自由遊び				
6時15分	延長保育						
7時15分	閉園						

○ 0歳児は、それぞれの子どもの月齢に合わせて個人別に日課をくんでいます。（2回寝、1回寝の子どもがいます。離乳食も1～4回食の子どもがいて、ここでは、2～4回食の子どもの日課の目安です）

○ 0・1歳児は、朝の会の時、補食があります。

(5) 年間行事予定

月	行事内容			
	園行事	年長の活動	保健・衛生	保護者と共に
4月	◇入園式・進級式			保護者会総会 新入園児個人懇談
5月	4・5才児お泊り保育	園内合宿 1日交流保育	内科検診 歯科検診 尿検査	
6月	プール開き			懇談会
7月	七夕	海遊び		
8月	平和について考える ◇夏まつり夕涼み会	川遊び		
9月	プール収め お月見	運動会交流合宿		懇談会
10月	◇運動会と懇談会 4・5才児お泊り保育	山合宿		
11月	芋掘り 親子遠足	1日交流保育	内科検診	懇談会
12月	◇もちつき大会 クリスマス会	冬の園内合宿		
1月	4・5歳児スケート	1日交流保育 雪遊びスキー合宿		
2月	節分 [豆まき] 成長を祝う会と懇談会			懇談会
3月	ひな祭り お別れ遠足 ◇0～2才児修了式と懇談会 ◇卒園式と懇談会	卒園交流合宿		
・ 毎月のとりくみ 誕生会・身体測定・避難（災害等）訓練				

◇印：保護者参加行事

- ・ 親子遠足も取り組みますが、その年度の保育年間計画でお知らせします。
- ・ 懇談会は、学期に1回（年4回）行います。5歳児クラスは、2か月に1回になります。
- ・ 気持ちの良い季節（4月・5月・6月・9月・10月・11月）には、月2回 お弁当日を設けて園外保育を行います。
- ・ 4・5歳児の活動・年長の活動の園外保育は、お弁当をお願いする場合があります。

(4) . 当園からのお願い

(1) 入園に際してのお願い

入園前	<p>① 健康診断問診票に記入をして、健康診断を受けて提出してください</p> <p>②体験入園（お昼まで）を行います。事前にこども園の生活を体験し、こども園との生活を調整します。</p> <p>③以下の書類の提出をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none">・「児童票」「アレルギー児状況調査票（保護者記入）」（アレルギーがある場合のみ「園におけるアレルギー疾患生活管理表」（医師作成））・保育時間届出書（登・降園の時間の届出）を提出して下さい。（十分な職員の体制をくむために必要です）・延長保育を希望する方は、「時間延長保育申込書」を提出してください。・土曜日の保育を利用する方は、「土曜保育申込書」を該当週の木曜日までに提出してください。（月1回の職員会議の土曜日は、家庭保育の協力をお願いします。）
入園後	<p>① ならし保育は、入園後1週間行います。おやつをすませて、午後3時半ごろのお迎えをお願いします。</p> <p>② 2週間過ぎて、個人懇談をします、こどもの生育歴を確認し家庭と保育園が共に協力しあって子育てにあたるようにします。</p>

(2) 登園・降園について

- ・ 子どもの送迎は、保護者の方が責任をもち、代理の時は前もってご連絡下さい。
- ・ 朝食を必ず食べて、登園してください。
- ・ 登園・降園の時は、必ず保育士に声をかけてください。
- ・ 降園時、日課表に降園時間の記入をお願いします。
週の保育活動計画と保育日誌表には、クラスの1日の様子等お知らせしています。お迎えの時にご覧ください。
- ・ 門の出入りの時にはその都度、カギを閉めてください。
- ・ 駐車場内は時間帯によっては混雑しますので、飛び出しなどに注意し、送迎時（車から降りた直後や乗る前）は子どもから目を離さないでください。また、駐車場内での立ち話は危険ですのでご遠慮ください。

(3) その他

- ① 休日の動物当番を保護者と職員と協力して行っています。（年1回程度）
- ② こども園の休園日、園庭開放しています。どうぞあそびに使ってください。ままごと道具など使用後は片付け（ごみの片付けも）をお願いします。
- ② 保育協力日について 年度末年度始まり、お盆や年末年始には家庭保育の協力をお願いします。

(4) 保健・衛生について

①子どもが、健康で登園できるように以下のことにご協力ください。

- ・朝から熱が 37.5℃以上で元気や食欲がない場合は素人判断せず、かかりつけ医院で保育が可能か相談しましょう
- ・医療機関を受診した時は、受診結果報告書（園に書式あり）に記入して、提出してください。感染症の場合（インフルエンザ・おたふくかぜ・はしか等）は、すぐに保育園に連絡をください。
- ・発熱があった後の登園の目安は、24時間解熱剤を使用せず解熱していること等です。
- ・家族内で体調の悪い方（発熱など）がいる場合は、原因がわかるまで登園を控えてください。家族が感染症にかかった場合は、お知らせください。

○登園のめやすについて

・各項目に1つでも当てはまる場合は、登園を控えて健康観察をしましょう。

発熱の時	①	24時間以内に38度0分以上の熱が出た
	②	解熱剤を使用している
	③	朝から37度5分を超えた熱がある。元気がなく機嫌が悪い。食欲がなく・朝食・水分が摂れていないなど全身状態が不良である。
下痢の時	①	24時間以内に複数回の水様便がある。
	②	食事や水分をとるとその刺激で下痢をする。
	③	下痢と同時に体温がいつもより高い。
	④	朝、排尿がない。機嫌が悪く元気がない。顔色が悪くぐったりしているなど。
嘔吐の時	①	24時間以内に複数回の嘔吐がある。
	②	嘔吐と同時に体温がいつもより高い
	③	食欲がなく、水分も欲しがらない。機嫌が悪く元気がない。顔色が悪くぐったりしている。
咳の時	①	夜間、しばしば咳のために起きる
	②	ゼイゼイ音、ヒューヒュー音や呼吸困難がある。
	③	呼吸が速い。少し動いただけで咳が出るなどの症状がみられる。
発疹の時	①	発熱と共に発疹がある。
	②	感染症による発疹が疑われ、医師より登園を控えるよう指示された。
	③	口内炎がひどく、食事や水分が摂れない
	④	発疹が顔面等にあり、患部を覆えない
	⑤	滲出液が多く、他児への感染の恐れがある。
	⑥	かゆみが強く手で患部を掻いてしまう

※受診した場合、医師の診断に従ってください。

『厚生労働省 保育所における感染症対策ガイドライン 2018年度改訂版』より

② 感染症について

- ・ 園は長時間にわたり集団生活をする場所です。①子どもの健康（身体）状態が園での集団生活に適應できる状態に回復していることと ②園内での感染症の集団発症や流行につながらないことを十分に配慮して登園してください。
- ・ 下表に従い、医師による証明書が必要なものは登園の際、提出お願いします。インフルエンザの場合は、健康観察記録表（インフルエンザ報告書）を登園へ提出してください。

■園で流行しやすい感染症

病名	登園のめやす	登園するときに必要な書類	
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過してから	証明書	
風疹（三日はしか）	発疹が消失してから		
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで		
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹がかさぶた化してから		
咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状（発熱、充血等）が消失した後、2日を経過するまで		
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	医師により感染の恐れがないと認められるまで。（無症状病原体保有者の場合、トイレで排泄習慣が確立している5歳児以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である）		
流行性角結膜炎（はやり目）	結膜炎の症状が消失してから		
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで		
百日咳	特有の咳が消失するまで又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療を終了するまで		
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで		
髄膜炎菌性髄膜炎（侵襲性髄膜炎菌感染症）	医師により感染の恐れがないと認めるまで		
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間経過していること		※溶連菌感染症、とびひは医師の判断による
伝染性膿痂疹（とびひ）	医師の判断による		
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過すること		× 不要だが医師の指示に従って登園
新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状軽快後1日を経過すること		
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること		
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタウイルス等）	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること		
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと		
伝染性紅斑（リンゴ病）	全身状態が良いこと		
突発性発疹	解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと		
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること		
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること		
帯状疱疹	すべての発疹がかさぶた化してから		

※伝染性軟属腫（水いぼ）・アタマジラミについては、医師に相談してください。

③ 予防接種について

特別な事情がない限り積極的に受けましょう。

園でも病気の感染予防には勤めていますが、特に小さい子は病気の抵抗力が弱いので、感染しやすいです。入園前に可能な予防接種は受けるようにしましょう。なお、予防接種についての詳しいことは、各市町村から配布されている予防接種手帳[親子（母子）手帳]や広報をご覧ください。

(4) 子育ては、力を合わせましょう

①保護者会

保護者の自主運営による保護者会があります。年に1回総会を開き会の活動について、当園からは園の報告をします。役員会は、年7回位行われ、園の行事・教育保育を支えていただいています。子どもを真ん中に保護者と保育園が手をつなぎ子どもが主人公の保育が行えます。

②もみの木を育てる会

二つのもみの木（足守と新庄）の保護者と職員が協力して、子どもが子どもらしく過ごせる場を作っている。（保育学習部・企画部・事業部・資金部など）

③地域の方の協力を得て

地域の方の暖かいご理解ご支援で園回り等の園外保育を安心してとりこんでいます。（若駒牧場・本隆寺・庚申山・国分寺など）

(5) 持ち物について

荷物や着替えは、すべてのものに大きくはっきりと名前を書いてください。(消えたり、薄くなったりしたもの、もらったものを使用している場合は、必ず再度書き直してください。)

肌に直接触れるものは、天然素材のもの(綿素材)をご用意ください。

① 1日の荷物の用意

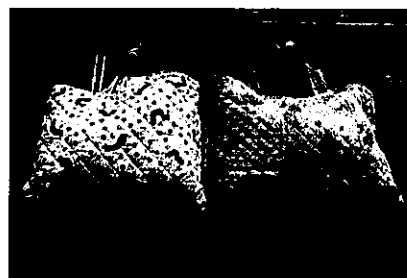
○0才児



布おむつ…5枚
おむつカバー…5枚
パンツ…10枚以上
半ズボン…10枚以上
半袖Tシャツ…8枚
トレーナー…8枚
長ズボン…10枚



バスタオル
(紐をつけて)



着替え袋

縦30cm×横40cm

○1才児



布おむつ…3枚
パンツ…10枚以上
半ズボン…10枚以上
半袖Tシャツ…8枚
長袖トレーナー…8枚
長ズボン…10枚

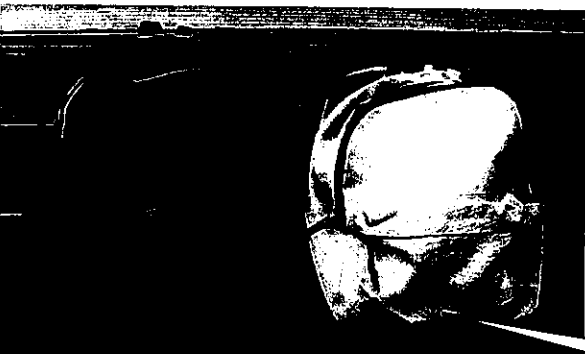
○2・3才児



パンツ…10枚
半ズボン…5枚
半袖Tシャツ…5枚
長袖トレーナー…5枚
長ズボン…5枚
(長ズボンは、1枚は毎日)

※パンツ・ズボンの数は子どもの使う数に合わせて
あげて下さい。

○4・5才児



パンツ…3枚
半ズボン…3枚
半袖Tシャツ…3枚
長袖トレーナー…3枚
長ズボン…3枚
(長ズボン、1枚は毎日)

前ポケットに雨合羽を入れる。

○1・2・3・4・5才児 汚れ物入れ



プラスチックのものでなく、自然素材のもの

幅30cm以内×高さ30cm以内×奥行40cm以内

汚れ物袋
(エコバッグのようなもの)

○1・2・3・4・5才児 タオル



紐をつけて

フェイスタオル

○1・2・3・4・5才児 リュック



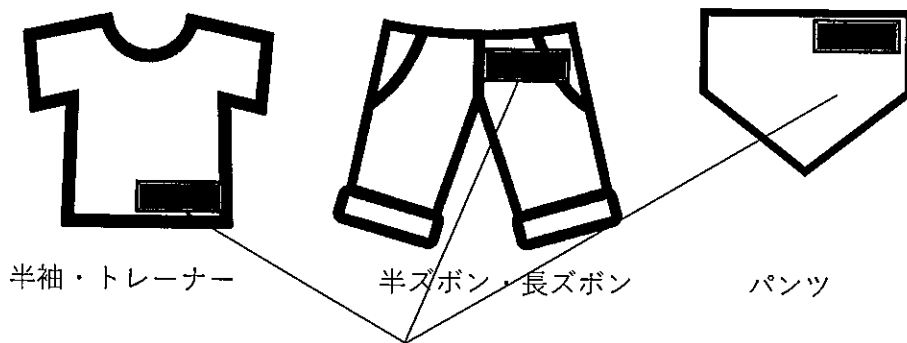
前ポケットに雨合羽を入れる。

○衣類

衣類は活動しやすい、身体に合ったものを選んであげてください。

肌に直接触れるものは、天然素材の物（綿素材）をご用意ください。

フード・キャラクターのついたものは避けてください。



半袖・トレーナー

半ズボン・長ズボン

パンツ

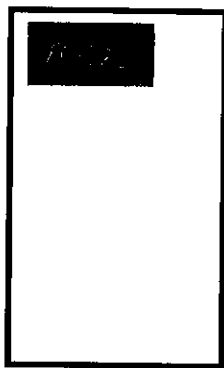
なまえ

○布団

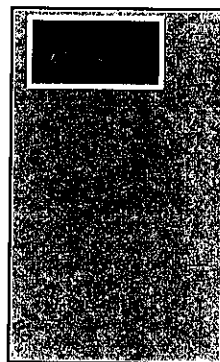
昼寝用布団（しっかりした綿の布団を用意してください）

布団カバー、布団本体にそれぞれに名前を書いてください。（布にかいて縫いつけてもかまいません）

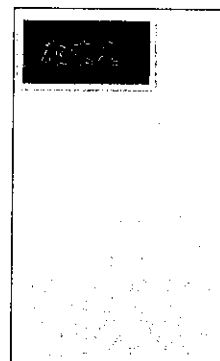
布団カバーは布団全部をくるんだものにしてください。上下別の柄にしましょう。



布団



かけ布団



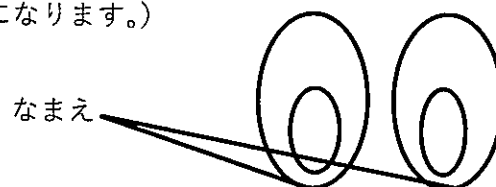
タオルケット（夏季）

敷布団カバー、タオルケット（夏季）は毎週金曜日に持ち帰ります。洗濯して、翌月曜日に持ってきてください。

○靴

子どもの足の大きさに合った、履きやすいもの。靴底のしっかりした滑りにくいものにしてください。

（大きすぎるもの、厚底のものはケガの原因になります。）



○帽子

布製のもの。

ゴム付きのものは、ゴムの長さを調整してください。

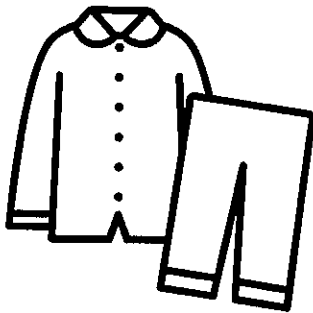
○水筒



適時水分補給ができるように毎日持ってきてください。

名前シールを貼ってもかまいませんが、はがれないようにしてください。

○パジャマ・パジャマ袋（11月～3月）



パジャマ袋（25cm×30cm）

ボタン付きのものにしましょう。

○こま袋（1月～3月）

20cm×15cm

○水着・水泳帽・ラッシュガード（フードなしのもの）（5月から9月）

○布団の購入先リスト

サイズ 敷布団 (85 cm×130 cm) 掛布団 (95 cm×130 cm)
 素材 綿 100%

店名	連絡先	料金の目安	備考
(有)富永ふとん店	Tel : 0867-42-0322 Fax : 0867-42-4085 岡山県真庭市中島 408	敷布団 5,980 円 掛布団 5,980 円 (カバーは、上下で 8,700 円 (別々4,400 円) 送料は、1 万を超えると無料 組布団 11,550 円	電話連絡又は fax 又はインターネットでの注文
Futon Life	0748-64-4151	敷布団 無地 4,100 円 柄物 4,600 円 掛布団 無地 4,100 円 柄物 4,400 円 (カバー 1 枚 2,600 円程度) 送料 700 円	電話連絡又はインターネットでの注文 5 cm 単位で変更可能 (園指定サイズに変更可能)

<p>箱山ふとん店 (有)箱山商店</p>	<p>026-232-6012 長野県西之門町 933-4</p>	<p>敷布団 無地 4,730 円 掛布団 無地 4,730 円 (カバー 4,760 円/2 枚) 送料 1 万以上注文した場合は、無料になります。 1 万以下だと 1,400 円かかります。</p>	<p>電話連絡又はインターネットでの注文</p>
---------------------------	---------------------------------------	---	--------------------------